



「全力プレーを」と選手宣誓する江陵の高橋良太主将

い」と力を込めた。

## 序盤に成果

清水の佐藤辰哉主将（3年）の話 序盤に打ってチャンスをつくれたのは練習の成果。リズムは良かった。緊張から自分たちの持ち味の元気良いプレーができなかった部分はある。夏は一人ひとりが声を出し、初回から雰囲気良く試合に入りたい。

## 1000点満点

### 江陵・高橋主将

○…「伝えたいことをしっかりと言えた。練習通りできたので1000点満点」。選手宣誓を終えた江陵の高橋良太主将は、淡々と振り返った。

今春卒業した先輩から贈られた言葉を使った。「何も咲かない寒い日に下へ下

へと根を伸ばし、いつか花咲くと信じて厳しい練習を乗り越えてきた」。それに続けて「あるべき姿の全力疾走、全力プレー、全力大声をし、一つひとつのプレーで高校球児としての生きざまを見せる」と堂々と宣誓。各チームの冬場の地道なトレーニングにも思いを寄せ、選手たちがシーズンで報われるようにと言葉に力を込めた。

重責を果たし、ほっと一息をつくのも少しの間だけ。「当たり前のことを当たり前にするだけ。てっぺんを狙う」。すぐに音更との第2試合に気持ちを直していた。

### ▽1回戦

江陵

02

00

音更

（午後1時現在）